

広島県地域公共交通ビジョンの策定について

1 要旨・目的

本県全域を対象とした地域公共交通政策のマスタープランである「広島県地域公共交通ビジョン」（以下、「ビジョン」という。）を策定したため、報告する。

2 ビジョン策定の現状・背景

- 人口減少・コロナ禍等、社会構造の変化による移動需要の減少
- 高齢化の進展等による顕在的・潜在的な移動困難者の増加
- 運転士不足等による交通サービスの持続可能性の低下
- 環境意識の高まりや頻発する大規模災害時における地域公共交通の位置づけの見直し

3 ビジョンの概要

(1) 計画期間

令和 6 年度～令和 10 年度（5 年間）

(2) 策定に当たっての考え方

本県における公共交通の目指す姿とその実現に向けた施策の方向性を示すとともに、県の施策や KPI を取りまとめる。

(3) 検討体制

広島県地域公共交通協議会（別表のとおり）

(4) 根拠法令

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律（平成 19 年法律第 59 号）

4 これまでのスケジュール

	令和4年度	令和5年度			
	3月	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
ビジョン	骨子案	素案(施策編)			最終案
広島県地域公共交通協議会	第4回(骨子案)	WG ... WG	第5回(施策) ↑ エリア分科会 ↑ 市町交通会議	第6回(素案) ↑ エリア分科会 ↑ 市町交通会議	第7回(最終) ↑ エリア分科会 ↑ 市町交通会議
県議会(総務委員会)		骨子			素案集中審議

ビジョン策定

5 その他（関連情報）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/267/koukyoukoutukyougikai.html>

（県 HP：広島県地域公共交通協議会）

別表

広島県地域公共交通協議会委員（令和6年3月末時点）

	職名	氏名
学識者	広島大学大学院先進理工系科学研究科教授【会長】	藤原 章正
	福山市立大学大学院都市経営学研究科教授【副会長】	渡邊 一成
	広島工業大学工学部環境土木工学科教授	伊藤 雅
	呉工業高等専門学校環境都市工学分野教授	神田 佑亮
	広島大学大学院先進理工系科学研究科教授	力石 真
事業者	公益社団法人広島県バス協会専務理事	赤木 康秀
	一般社団法人中国旅客船協会専務理事	迫田 武利
	一般社団法人広島県タクシー協会専務理事	山口 昭博
	中国地方鉄道協会専務理事	田中 茂
	西日本旅客鉄道株式会社中国統括本部広島支社副支社長	奥井 明彦
利用者	広島県高等学校PTA連合会会長	岡崎 光治
	社会福祉法人広島県社会福祉協議会常務理事	小池 英樹
	公益社団法人広島消費者協会会長	栗原 理
	一般社団法人広島県観光連盟専務理事	岡村 清
行政	広島県市長会 三次市長	福岡 誠志
	広島県町村会 坂町長	吉田 隆行
	国土交通省中国運輸局交通政策部長	阪場 進一
	広島県地域政策局長	杉山 亮一

計18名